

医工連携研究と教育に関する国際会議の開催について

弘前大学大学院理工学研究科では、「医工連携研究と教育に関する国際会議（IREMD：The International Symposium on Interdisciplinary Research and Education on Medical Device Developments）」を平成25年9月12日から13日の二日間、弘前大学創立50周年記念会館において開催します。本国際会議は弘前大学創立60周年記念事業の弘前大学学術研究奨励基金に採択されて開催するものです。これまで弘前大学の重点課題をトピックに開催され、今回はその第6回目として医工連携事業に関する国際会議を開催します。医工連携研究と教育分野の取り組みは、弘前大学理工学研究科（先進医用システム開発センター）を中核に医学研究科、保健学研究科、医学部附属病院と連携し、理工学研究科博士前期課程における健康科学システム分野教育、ならびに地域に医用システム関連の新産業創出を目指す研究を実施しています。今回、国内外の著名な研究機関から医用システムの研究と教育に関する32件の講演（招待講演：8件、一般講演（ポスター）：24件）が実施されます。招待講演では日、米、韓の医用システム関連研究・教育事業の中心的な研究者をお招きしています。この国際会議開催により、地域に医用システムに関する先端技術を紹介するとともに、弘前大学が医用システム関連の新規産業創出の地域中核拠点として活動をさらに発展させる契機とします。

【会議の概要】

- (1) 開催日：平成25年9月12日～13日
- (2) 開催場所：弘前大学50周年記念会館（弘前市文京町1番地、弘前大学構内）
- (3) 会議の主旨：医用機器を、治療・検査、ユビキタスセンシング、医療ロボット等の医用システム観点と、これらを構成するデバイスサイズ（マクロ、マイクロ、ナノ）の観点から分類し、これらを横糸・縦糸として医用工学の新しい展開ならびに医工連携、産学連携について議論を行う。
- (4) 会議参加費：無料（会議資料含む）
- (5) 会議のスケジュール
《第1日(9/12、木)》
 - 13:00～13:05 Opening Remarks
(Chairperson, Dean, Prof. Atsushi Yoshizawa)
 - 13:05～13:10 Welcome Address (President Kei Sato)
 - 13:10～15:10 Symposium (1)：Invited Talk (3件)
 - 15:40～17:10 Symposium (2)：Poster Presentation (24件)《第2日(9/13、金)》
 - 9:00～10:00 Symposium (3)：Invited Talk (2件)
 - 10:30～12:00 Symposium (4)：Invited Talk (3件)
 - 12:00～12:10 Closing Remarks (Vice Chairperson, Prof. Toshiro Ono)

【報道関係機関へのお願い】

本国際会議は学術会議であり、自由な討論を最優先します。このため、報道関係機関におけるカメラ撮影、ビデオ撮影は以下の方針としますのでご協力のほどをお願いいたします。

- (1) 招待講演（口頭発表）はスライド2、3枚目までの発表風景、ならびに質疑応答の風景
- (2) ポスター講演は発表時間における発表、討論風景
- (3) ロビー、休憩室（Coffee Break時間帯）などの様子

参考：9/12の招待講演は同時通訳付きとし、広く地域の関係者の参加を呼びかけています。